

第 18 期第 1 回 地域農林経済学会常任理事会議事録

日時：2010 年 12 月 11 日（土） 15：00—16：30

場所：京都大学農学研究科 生物資源経済学専攻 会議室

議長：小田滋晃

出席者：荒山裕行、伊庭治彦、宇山満、小田滋晃、浦出俊和、加賀爪優、加古敏之、仙田徹志、高田理、沈金虎、辻村英之、中村貴子、福井清一、古塚秀夫、矢倉研二郎（以上 15 名、五十音順）（オブザーバ） 浄慶友春、河合真須美（以上 2 名中西印刷（株））

- 1 議長に小田滋晃氏が選出された。
- 2 加賀爪会長より就任の挨拶がなされた。

議事

(1) 新執行体制について

加賀爪会長より会長指名理事および監事について提案があり、その旨承認された。

(理事) 荒山 裕行、宇山 満、浦出 俊和、辻村 英之、矢倉 研二郎、
仙田 徹志、伊庭 治彦
(監事) 桂 明宏、金子 治平

これを受けて、第 18 期常任理事会の執行体制について、以下の通り報告があった。

【新常任理事】（○印は責任者）

会長 加賀爪 優
副会長（組織広報） 高田 理
副会長（学会賞） 福井 清一
企画 ○増田 佳昭、宇山 満、横溝 功、巖 善平
庶務 ○小田 滋晃、仙田 徹志、伊庭 治彦
編集 ○荒山 裕行、大西 敏夫、辻村 英之、矢倉 研二郎、中村 貴子
会計 ○古塚 秀夫、浦出 俊和
組織・広報 ○岸本 喜樹朗、中塚 雅也
監事 桂 明宏、金子 治平

(2) 理事会・総会の議事録確認

沈前庶務担当理事より、2010 年度理事会、同総会の議事録について別紙にもとづき報告があり、確認を行った。

(3) 引き継ぎ事項について

①編集担当（荒山担当理事）

引き継ぎ事項はとくになく、前期から引き続き学会誌の編集を行っている旨の説明があった。

②企画（福井副会長）

大会運営に関わって、企画担当が行う事務処理が多いため、他担当理事による分担の要請があった。

③会計（浦出担当理事）

予算見積の精度の向上の必要性、およびホームページのサーバーを移転することの必要があることの説明があった。

④組織（加古前会長）

会員数の横ばい状況にある中で、今後の当学会の位置づけを明確化する必要に関して説明があった。

⑤その他

沈前理事より、常任理事等の旅費計算に必要な情報収集（最寄り駅、銀行口座）を早急に行うことの必要性について説明があった。

（４）今後の課題

1)庶務

①年間スケジュールについて、小田・仙田両庶務担当理事より説明があった。次回理事会の日程（2月19日（土）午後3時～）が承認された。

②仙田担当理事より、別紙に基づき今後の検討課題について説明があった。

③三役会議の廃止に関して、浦出理事より「事前調整課題に関しては、臨時三役会議等の開催により対応してほしい」旨の意見がだされ、了承された。

2)編集

荒山担当理事より、別紙に基づき学会誌の編集状況に関する説明があった。

3)企画

宇山担当理事より、大会運営の参加費徴収方法などについて検討の必要があることの説明があった。

4)会計

①浦出担当理事より、別紙に基づき大会報告があった。その中で、開催校への運営費支出額（20万円）に関して、今後、不足する可能性のあることの説明があった。

②大会の参加者を確保するため、現行の2泊3日から1泊2日にすることの意見が出された。

5)組織

①大会前に、入会・退会者のリストを作成し、9月の常任理事会で確定することが了承された。

②大会ポスターの作成に関して、今期の対応を検討することが了承された。

6)学会賞

他学会との重複受賞の可否について、選考委員会での検討事項であることが確認された。

7)その他

①中西印刷に委託する業務内容委について、ワーキンググループ（WG）を設立し、検討することが了承された。なお、高田副会長を代表者とし、岸本理事、古塚理事、宇山理事、中村理事、伊庭理事をメンバーとすることが了承された。

②常任理事の名簿をメールで配信することが了承された。

③会員名簿について、2012年4月から情報収集のためのフォーマットを作成すること（第18期）、2013年3月（第19期）に印刷することが確認された。

最後に、福井副会長より挨拶があり閉会した。

以上